

# HOWLING MUSIC 3

by TAKEO SUZUKI

side A 1989.5. at Senkawa [in his room]

+1989.5. at Kid Airack Hall

\*[with Takashi Kazamaki and Chie Mukai]

Recorded/Photographed by Yoshiyuki Kitazato

side B 1985(?) at Tokorozawa [in his room]

+1980. at Tokorozawa

+1989.5. at Senkawa

Performed/Recorded/Edited by Takeo Suzuki except noted\*.



5 C-41 HOWLING MUSIC 3

Produced by the 5th Column 1990.

第五列謹製

連絡先: 〒020 盛岡市小杉山1-24 コーポ小杉山 金野吉晃 ☎0196(24)6740  
〒166 杉並区高円寺北3-8-22 礎米ハウス2F 藤本和男 ☎03(310)5842

5 C-41 HOWLING MUSIC 3

第五列

連絡先: 〒020 盛岡市小杉山1-24 コーポ小杉山 金野吉晃 ☎0196(24)6740  
〒166 杉並区高円寺北3-8-22 礎米ハウス2F 藤本和男 ☎03(310)5842

がい描 ッつまが  
して一度ミッ  
たうグシ、あい  
も、もンさでの  
た、音をり、ま  
いれ音ハいる  
まるず。まらど  
うあはるいけれ  
もたすが叶  
いとい闘うが  
なぶい戦いと続  
ら喜描悪がこ  
かていと者す  
わし思う演出る  
が、よ共を  
のたとせ。(終  
る出、みだ音が  
つけうてうたい  
をつただわも  
点っのらつ聞  
濁違、はい、コ  
にはな、はは  
ウと出前はい  
(想かのる遊る  
ない予し耳と(一  
なて音るを(人  
かった音や音た  
いがんので、い  
くちこそブた満  
ままでてイしに  
うり何しラ出痛  
はか、かを一苦  
ブまはと目的の  
ライ。合何ッ目こ  
ない場の、ジの  
のき一てでえ  
の、だて、は、  
”るっ言で、は、  
”と、いかの場  
ブてにうたのう  
一し分いいち  
ユ降は(として  
ウを自とてこ  
キなけコイル  
”らだのタイ  
たかのつス  
なかねで度  
行る読えるに  
てれでうあま  
い釣」うはさ  
用が喉な合も  
を何手行場ス  
機)美術彼ボ  
風思「演、す  
濁違、はい、コ  
にはな、はは  
ウと出前はい  
(想かのる遊る  
ない予し耳と(一  
なて音るを(人  
かった音や音た  
いがんので、い  
くちこそブた満  
ままでてイしに  
うり何しラ出痛  
はか、かを一苦  
ブまはと目的の  
ライ。合何ッ目こ  
ない場の、ジの  
のき一てでえ

|      |        |           |                                    |
|------|--------|-----------|------------------------------------|
| DATA | side A | 1989.5.   | at Senkawa (自室での録音)                |
|      |        | + 1989.5. | at Kid Airakk Hall (with 風巻隆、向井千恵) |
|      | side B | 1985(?)   | at Tokorozawa (自室での録音)             |
|      |        | + 1980.   | at Tokorozawa                      |
|      |        | + 1989.5. | at Senkawa                         |

ジャケット写真：北里義之 (1989.5. at Kid Airakk Hall)

録音は、この予行練習の一部分の断りだけではない。  
千川氏の音が、この予行練習の一部分の断りだけではない。  
千川氏の音が、この予行練習の一部分の断りだけではない。  
千川氏の音が、この予行練習の一部分の断りだけではない。  
千川氏の音が、この予行練習の一部分の断りだけではない。  
千川氏の音が、この予行練習の一部分の断りだけではない。  
千川氏の音が、この予行練習の一部分の断りだけではない。  
千川氏の音が、この予行練習の一部分の断りだけではない。  
千川氏の音が、この予行練習の一部分の断りだけではない。  
千川氏の音が、この予行練習の一部分の断りだけではない。

それにしても、うるさい。と思ったのははじめてだ。 90.5.27. 鈴木健雄